

[第873回ゼミ報告] 2024年2月9日号

志賀原発避難計画は屋内退避から圏外避難:能登地震で建物崩壊・道路寸断。全くの机上の空論。50年間足らずの核ゴミ処理が10万年かかるとも。1月24日のゼミは、レーニン『帝国主義論』の「3.金融資本と金融寡頭制」を高田の報告で行いました。ヒルファディングが名付けた金融資本は不完全であり、生産と資本の集積が独占へ進展、銀行と産業の融合・癒着で金融資本が成立、金融寡頭制が支配する。重要なのは持株制度、株式所有の民主化が金融寡頭制の力を増大。ロシアの銀行はドイツ・イギリス・フランスから投資され、会社の創設・有価証券発行・国債等々から巨額の利潤をもたらす。そこでは子会社制度が有利にはたらく。不況期には安値で買収し、交通機関の独占と融合して土地投機を促し、土地売買益に鉄道会社が関与する。フランスのパナマ事件に見るように政治へも関与する。帝国主義・金融資本の支配は、資本主義の最高の段階へ。金利生活者と金融寡頭制による支配。少数の国家での独占体の成長し、英・仏・米・独が全世界の金融資本の80%を占める。新聞には、今年1月21日がレーニン没後100年と報じている。討論では、ロシア革命前には外国、特にフランスでは産業資本は弱体で民間銀行がロシアに金貸しするが、ドイツでは産業資本家が工業化を行い、鉄道敷設が盛んで、オリエン特急行が有名。そのバルカン半島の事件で第一次大戦が勃発。今も独占資本主義・帝国主義段階か、レーニンの帝国主義とは異なっている。当時の列強国から1945年以降はアメリカ帝国主義へ。植民地が無くなり帝国主義が大きく変化した。日本にはアメリカ帝国主義がかぶさっている。当時のカルテルとは異なり、情報化・GAFAMと金融資本との違い、今はグループ独占へ。インターネットのプラットホーム企業の支配力が重要な位置づけ、アマゾンによる独占力は強く、個々人の情報を容易に掴む事ができ、さらに支配力が強まる。ギグワーカーも。労働者はどう戦うのか。会場参加は川口さん・松村さん・高田、オンライン参加は小野さん・斎藤さん・竹内さん・後藤さん・久しぶりの中村美樹子さんの8名でした。

* 2月14日(第2週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 859 1921 2104 パスコード: 061242

* 2月14日ゼミは、1月10日予定だった、柄谷行人『力と交換様式』第3部3章「資本主義の終わり」および、第4部1章「社会主義の科学1」を竹内さんの報告で行います。なお、当日レジュメは配信済みです。

***** ゼミ日程 *****

2月14日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
柄谷行人『力と交換様式』第3部3章、第4部1章 報告竹内さん

2月28日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
レーニン『帝国主義論』4.資本の輸出 5.世界の分割 報告竹内さん

3月13日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋
柄谷行人『力と交換様式』第4部2章、3章 報告者未定

その後 3/27 [アイクルの部屋] 4/10, 4/24, 5/8, 5/22, 6/12, 6/26, 7/10, 7/24